

会 議 録

会議の名称	長期計画審議会（第7回）																					
事務局	企画財政部企画政策課企画政策係																					
開催日時	平成27年9月14日(月)午後6時～午後8時30分																					
開催場所	市民会館2階 大会議室																					
出席者 (12人)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">会長</td> <td style="width: 33%;">渡邊 嘉二郎</td> <td style="width: 33%;">委員</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>久保 節紀</td> <td>委員 中村 裕子</td> </tr> <tr> <td></td> <td>渡邊 智子</td> <td>委員 竹之内 一幸</td> </tr> <tr> <td></td> <td>鉄矢 悦朗</td> <td>委員 今井 啓一郎</td> </tr> <tr> <td></td> <td>上原 和</td> <td>委員 本木 治子</td> </tr> <tr> <td></td> <td>福元 弘和</td> <td>委員 杉山 薫</td> </tr> <tr> <td></td> <td>河野 律子</td> <td>委員</td> </tr> </table>	会長	渡邊 嘉二郎	委員	委員	久保 節紀	委員 中村 裕子		渡邊 智子	委員 竹之内 一幸		鉄矢 悦朗	委員 今井 啓一郎		上原 和	委員 本木 治子		福元 弘和	委員 杉山 薫		河野 律子	委員
会長	渡邊 嘉二郎	委員																				
委員	久保 節紀	委員 中村 裕子																				
	渡邊 智子	委員 竹之内 一幸																				
	鉄矢 悦朗	委員 今井 啓一郎																				
	上原 和	委員 本木 治子																				
	福元 弘和	委員 杉山 薫																				
	河野 律子	委員																				
欠席者 (4人)	高橋 雅栄 委員 岡本 鮎実 委員 志田 尚紀 委員 齊藤 俊之 委員																					
事務局	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 60%;">企画政策課長</td> <td>水落 俊也</td> </tr> <tr> <td>企画政策課長補佐</td> <td>中田 陽介</td> </tr> <tr> <td>企画政策課主任</td> <td>工藤 真矢</td> </tr> <tr> <td>企画政策課主事</td> <td>高野 修平</td> </tr> <tr> <td>有限責任監査法人トーマツ</td> <td>松本 善之</td> </tr> </table>	企画政策課長	水落 俊也	企画政策課長補佐	中田 陽介	企画政策課主任	工藤 真矢	企画政策課主事	高野 修平	有限責任監査法人トーマツ	松本 善之											
企画政策課長	水落 俊也																					
企画政策課長補佐	中田 陽介																					
企画政策課主任	工藤 真矢																					
企画政策課主事	高野 修平																					
有限責任監査法人トーマツ	松本 善之																					
傍聴の可否	○ 一部不可 不可																					
傍聴者数	0人																					
<p>【会議次第】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 重点プロジェクトについて 2 市民フォーラムについて 3 その他 <p>【会議結果】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 重点プロジェクトについて 《資料 24, 25》 <ul style="list-style-type: none"> ○事務局より資料 24（重点プロジェクト前期との新旧対照表）について説明（資料参照） ○事務局より重点プロジェクトの概要を説明 <ul style="list-style-type: none"> ・市の行政活動の全体の取組を示しているものが長期総合計画である。4つの柱に分けて網羅的に記載されており、第2次基本構想からの同様の構成としている。 ・重点政策と重点プロジェクトは第4次基本構想から設定されたもので、市が抱えている課題解決に向けてについて、重点的に取り組むものについて書いてある。 ・重点政策とは、将来像に向けて課題を解決するための政策であり、5つの重点政策を設定しているが、この部分は基本構想部分であり、変更す 																						

ることはできない部分である。

- ・具体的な取組内容について示したものが重点プロジェクトで、前期では6つ設定している。
- 資料25（重点プロジェクトについての委員意見一覧）について、各委員より説明 ※P＝プロジェクト
- ・農地の保全について取組を追加してはどうか。（今年の4月に国会で都市農業振興基本法が成立しており、国で都市には農業が必要だということが断言されている。）
 - ・中間支援組織について、きずなを結ぶPからまちなのにぎわいPに移動してはどうか。
 - ・重点Pの言葉の根拠がわかりやすいようにした方がいい。
 - ・みどりと環境Pの目指すべき姿2つ目の表現「全国でもトップクラス」を見直した方がいい。
 - ・「重点P」という項目自体割愛すべきではないかという意見を書いたが、前期から後期へのつながりという点からやはり残すこととしたい。
 - ・スポーツ・レクリエーションの取組について、共生社会推進P、生涯いきいき安心P、きずなを結ぶまちづくりPにそれぞれ追加してはどうか。
 - ・東京オリンピック・パラリンピックがあるため、スポーツの取組を追加してもいいのでは。
- （事務局）既に、子育て・子育て支援Pにスポーツのハード的側面、生涯いきいきPにソフト的側面と、スポーツの取組は2つ入っているが、スポーツを通じてのきずなづくり等の視点で、取組を何かしら入れたいと思う。調整したい。
- ・子育て子育て支援Pに子どもの心のケアの視点を入れてはどうか。また、子育て支援ネットワークの取組について前期で設立できたので、他の取組に変えてはどうか。
- （事務局）ネットワークを作って終わりではなく、加盟するNPO団体や市民団体を増やしていくこと、また、そこでの活動も充実していくことも大事ではないかと考えおり、残しておきたいと考えている。子どもの心のケアの視点については調整したい。
- ・みどりと環境Pの取組の順番を施策の順番に合わせた方がいい。
 - ・また、ごみを出さないライフスタイル・・・の文章の流れを、目的があって手段という書き方に見直した方がいい。
 - ・市民参加は当たり前と思っているから書いていないのか。
- （事務局）第4次基本構想に、市民生活優先のまちづくり、参加と協働によるまちづくり、総合的なまちづくりという3つの「まちづくりの基本姿勢」があり、基本構想に関する取組は、この基本姿勢に基づいて実践します。としており、それが前提である。
- その他主な意見
- ・市の職員の市内在住は、7：3くらいだと聞いているが、市内在住の職員が増えれば、市民税収入にもなる、市内でお金を使うなど市の収入が増えるため、職員の比率を半々くらいにするということは、総合計画に入れる話ではないのか。

- ・ 広く採用試験を実施して公平公正にやっている形になるため、市内在住者を優先するというのは難しい。
- ・ 雇用の機会均等などいろいろな話で難しい。
- ・ 他市から来た人（職員）の意見をいれたら、小金井の活性化につながると思う。
- ・ 職員だけではなくて、住民を増やす、子育て世代を増やすための施策をやるならいいのでは。
- ・ 市が収入を増やすということは税金以外には企業誘致はどうか。
- ・ 小金井市は企業を誘致する場所が少ないので難しい。
- ・ 大都市圏にある農業は消費者が近いため、輸送費がかからないし、高いものでもいいものは売れると思う。
- ・ 地域と経済でもそういう類の取組は謳っている。

【決定事項】

- ・ 中間答申後の修正として、本日の会議の意見を踏まえ、次回（10/5）、修正版をお示しする。

2 市民フォーラムについて

○10/25 市民フォーラムについて進め方について議論した。

- ・ 一方的にこちらが話して終わるよりは参加した方との対話をするような形がいい。
- ・ パブリックコメントを出すワークショップにしてはどうか。
- ・ パブリックコメントとすると堅苦しくて何も書けなくなってしまう人もいる。
- ・ 最初から縛りはかけずに、思ったことを書いていいといった形にする。
- ・ こちらから説明をしてから書いてもらってもいいし、書いてもらってから話をしてもいい。
- ・ 全部網羅的に説明しても、市民の方は興味がある分野しか意見がないかもしれない。ある程度分野に分かれた方が、市民の方も話しやすいのではないか。
- ・ 最初から個別分野の話をした方がいい。
- ・ フォーラムが終わってもまだ足りない人は、パブリックコメントなど意見を書けるようにした方がいい。

【決定事項】

- ・ 今回のご意見を踏まえて、次回（10/5）スケジュールを決定する。

～以上で会議終了～